７ 医 大 病 号 外
令和７年９月 19 日

公益社団法人日本診療放射線技師会長　様

公立大学法人福島県立医科大学
高度被ばく医療支援センター長
（　公　印　省　略　）

令和７年度第３回甲状腺簡易測定研修（水戸医療センター）の開催について（通知）

日頃から当センター業務に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

原子力規制委員会から高度被ばく医療支援センターの指定を受けている量子科学技術研究開発機構、弘前大学、福井大学、広島大学、長崎大学、福島県立医科大学の６機関では、「甲状腺簡易測定研修」を開催することとなっております。

本年度第３回目は、独立行政法人国立病院機構水戸医療センター様のご協力のもと、下記のとおり開催することとなりました。

つきましては、貴会員様に広くご周知いただきますようお願い申し上げます。

記

１　日程
（集合研修）令和７年 12 月 11 日（木）14：30～17：40
（e ラーニング）令和７年 11 月 17 日（月）～12 月 10 日（水）

２　場所
独立行政法人国立病院機構　水戸医療センター
（茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 280）

３　申込
被ばく医療研修ポータルサイトからお申し込みください

４　申込期間
令和７年９月 19 日（金）～ 10 月 31 日（金）

５　その他
（１）旅費は本学の旅費規程に従ってお支払いいたします
（２）受講対象者など詳細は別紙「募集要項」をご確認ください

（事務担当　災害医療部事務部　主事　佐藤 恭紀　電話 024-547-1541）

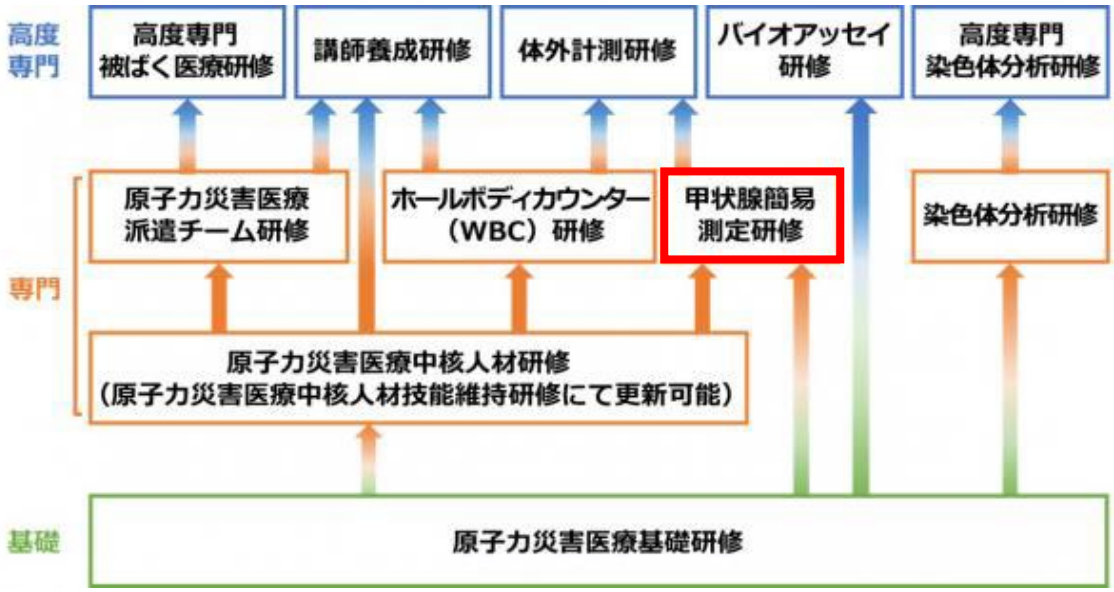
公立大学法人福島県立医科大学
令和７年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害医療実効性確保事業）

令和７年度第３回甲状腺簡易測定研修（水戸医療センター）募集要項

本案内は、原子力規制庁の令和７年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害医療実効性確保事業）の一環として、福島県立医科大学が開催する第３回目の「甲状腺簡易測定研修」のご案内となります。今回は国立病院機構水戸医療センター様のご協力のもと、水戸医療センターを会場に開催いたします。

本研修は、甲状腺簡易測定を行う担当者の養成を目的としており、原子力災害時に放射性ヨウ素が環境中に放出された場合に備え、周辺住民等の甲状腺簡易測定を迅速に実施できる体制整備の一環として開催するものです。

令和３年度に原子力災害医療に関する研修は新たに体系化され、基礎→専門→高度専門へとステップアップ方式で行われることとなりました。このことにより、本研修を受講するためには、原子力災害医療基礎研修、原子力災害医療中核人材研修、原子力災害医療中核人材技能維持研修、甲状腺簡易測定研修のいずれかを修了し、有効期限内の修了証を有していることが必要となります。（下図参照）



１　目的

NaI（TI）サーベイメータを用いた甲状腺簡易測定方法の習得

２　対象者

以下の（１）、（２）の両方を満たす方

（１）原子力施設立地・隣接道府県の、原子力災害拠点病院、原子力災害医療協力機関等で、原子力災害時に周辺住民等の甲状腺内部被ばくの簡易測定を担当される方、またはその可能性がある方（医師、看護師、診療放射線技師、薬剤師、事務職員等）

※補足１：原子力施設立地・隣接道府県（保健所等）の職員であって甲状腺の被ばく線量モニタリングを担当する方も含む

※補足２：原子力災害医療協力機関においては、B 要件（国または立地道府県等からの指示に基づき、避難住民等に対し甲状腺被ばく線量モニタリングを実施することができる測定要員を保有し、その派遣体制を有すること）の機能を登録している機関または今後登録を行う予定の機関

（２）原子力災害医療基礎研修、原子力災害医療中核人材研修、原子力災害医療中核人材技能維持研修、甲状腺簡易測定研修のいずれかを修了し、有効期限内の修了証を有する方

※これらの修了資格がなく、これから新たに受講する場合は、これらの研修修了後に本研修のｅラーニングを受講していただきますので早めの受講をお願いいたします

３　募集人員及び研修期間

募集人員　20 名程度

研修期間　（集合研修）令和７年 12 月 11 日（木）14：30 ～ 17：40

（ｅラーニング）令和７年 11 月 17 日（月）～12 月 10 日（水）

４　実施場所

独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター

（〒311-3193　茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 280）

５　研修内容

当日の研修プログラムについては、別紙「時間表」のとおり

なお、以下の講義は事前ｅラーニングで実施いたします

・講義１「原子力災害対応」

・講義２「甲状腺簡易検査」

※受講方法等は受講決定通知時に改めてお知らせいたします

※これらの講義を含め全ての講義と実習を受講することで研修修了となります

なお、受講期間内にｅラーニングを受講完了できなかった場合、対面研修は受講できません

６　受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、原子力規制庁からの補助金事業の一環として実施されます

７　交通費・宿泊費について

本学の旅費規程に従い、交通費及び宿泊費を支給いたします。支給詳細については受講決定通知時にお知らせいたします

８　受講申込

申込期間：令和７年９月 19 日（金）～ 10 月 31 日（金）

申込方法：被ばく医療研修ポータルサイトからお申し込みください

（別紙「入力操作の手引き」参照）

被ばく医療研修ポータルサイト URL　https://retms.nirs.qst.go.jp/

９　受講決定通知

・研修開始日の４週間前までに本人宛に結果をメールで通知します。なお、研修開始日の３週間前を経過しても受講決定通知が届かない場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

・応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります。受講決定は先着順ではありません。

・受講決定者には経費支払いに関する書類や研修日程等、受講に必要な情報を通知します。
・受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は、受講決定を取り消す場合があります。

１０　問い合わせ先

〒960-1295　福島県福島市光が丘１番地
公立大学法人福島県立医科大学附属病院
高度被ばく医療支援センター（災害医療部内）
電話：024(547)1541
FAX：024(547)1543
メール：saigai@fmu.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁及び他の高度被ばく医療支援センターからの受講記録照会のため
② 受講者への連絡のため
③ 講師への情報提供のため
④ 研修終了後のフォローアップのため
⑤ その他研修業務のため
※　被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

また、本研修の受講を申し込んだことにより、e ラーニングシステムのサイトポリシー（https://rem-elearning.nirs.qst.go.jp/pages/738）を了承し、同システムに個人情報を登録することに同意したとみなします。

令和７年度 第３回 甲状腺簡易測定研修 時間表

期間：令和７年12月11日(木)

実施：公立大学法人福島県立医科大学　高度被ばく医療支援センター

場所：独立行政法人国立病院機構水戸医療センター

時　間		形式	講義タイトル
14:10 － 14:30	0:20		受　付
14:30 － 14:40	0:10		開講式
14:40 － 15:10	0:30	講義	話題提供
15:10 － 15:20	0:10	実習	実習ガイダンス
15:20 － 16:20	1:00	実習	甲状腺簡易測定実習
16:20 － 16:30	0:10	実習	甲状腺簡易測定実習答え合わせ
16:30 － 16:40	0:10	休　　憩	
16:40 － 17:30	0:50	机上演習	グループワーク
17:30 － 17:40	0:10		研修全体のまとめ、質疑応答、閉講式

（注）講義の一部はeラーニングで実施します。講義を含む全ての内容を受講して研修修了となりま
時間表は随時見直されていますので、若干の変更があることをお含みおき下さい。
講義及び実習は予定より延びることがありますので、ご承知おき下さい。

被ばく医療研修管理システム
入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第０.5版

§　システム操作に関するご不明な点がございましたら、システム操作サポート窓口へお問い合わせください。

§　研修申し込み、キャンセルなど研修内容に関することについては、各研修の募集要項に記載されている研修開催機関（お問い合わせ窓口）までお問い合わせください。

§　退職、人事異動等の理由により、この被ばく医療研修ポータルサイト（RETMS）を利用する必要がなくなった場合には、その旨をシステム操作サポート窓口までご連絡ください。
ご連絡等を受けまして、システム操作サポート窓口において当該アカウントIDの利用停止処理をいたします。

0.目次

1.ログインする

2.各種情報を閲覧する

3.研修に申し込みをする

4.研修申し込み履歴を閲覧する

5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

【システム操作サポート窓口】

国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構
量子生命・医学部門 放射線医学研究所
原子力防災推進部　人材育成・研修課（システム担当）
TEL：043-379-7808
e-mail：retms-support#qst.go.jp
（※）上記「#」記号を「@」記号に置き換えてください。

1.ログインする

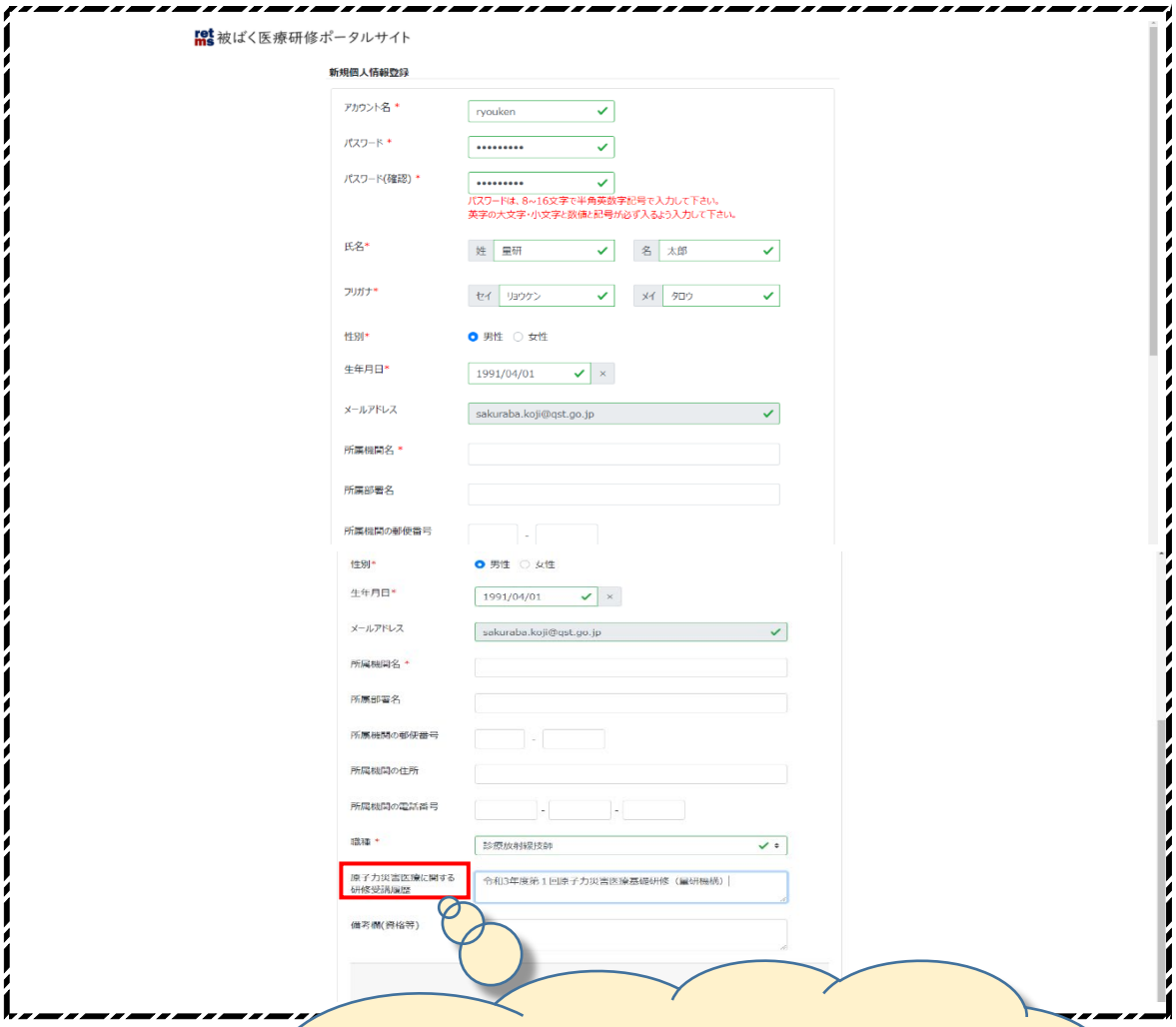
研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

https://retms.nirs.qst.go.jp/

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

1.ログインする（つづき）

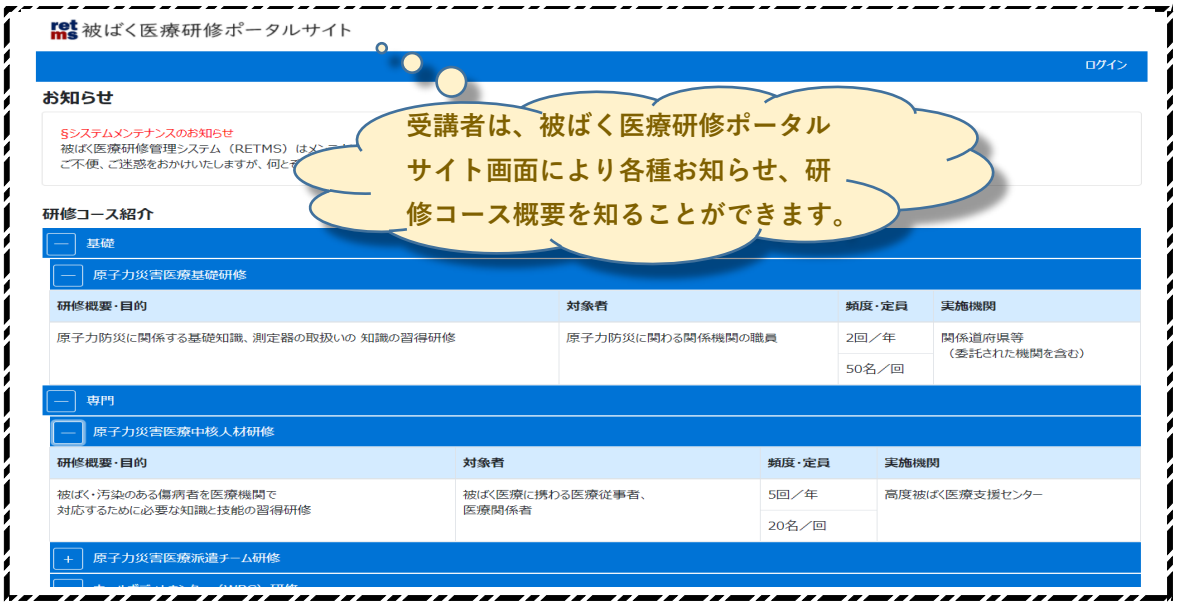
新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）



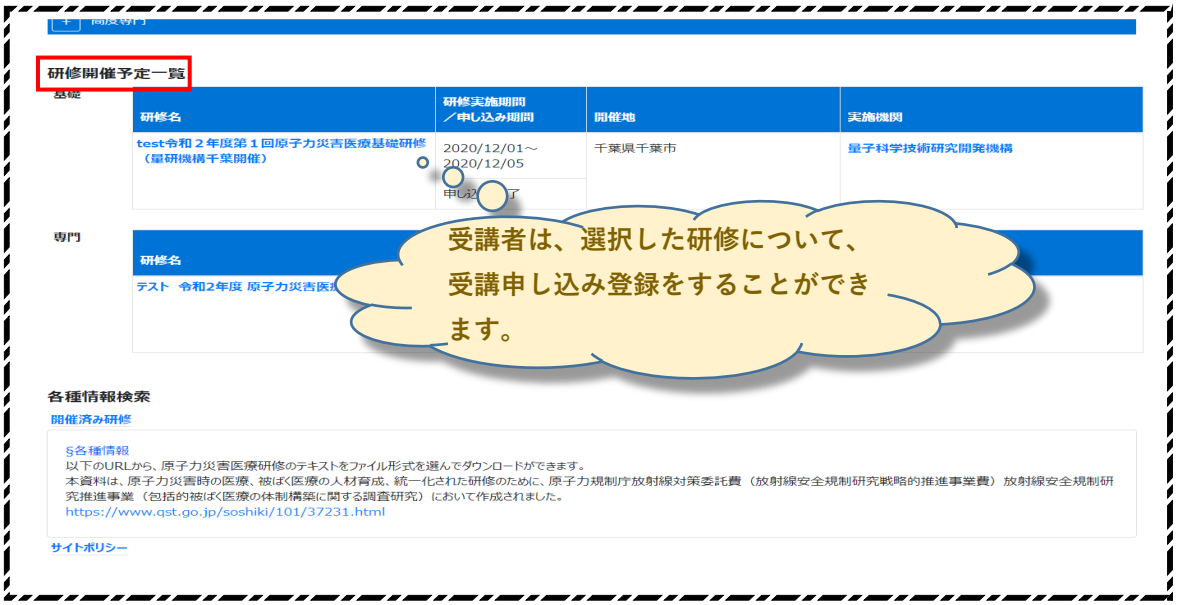
新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力を忘れないようにしてください。
（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日

2.各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。



研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。



3.研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。
（※）メールが届いていない場合は、迷惑メール設定等を確認してください。

差出人：　retms_dev@qst.go.jp
宛先：
件名：　(RETMS)test令和２年度第１回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修　受講申し込み受付通知
日付：　2021年4月28日 11:58:26

様

受講申し込みを受付しました。
研修名：test令和２年度第１回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修
受付日：2021/04/28 11:58
受講者名：

研修に関するお問い合わせ先
研修実施機関名：量子科学技術研究開発機構
研修担当者所属部署名：被ばく医療研修課
研修担当者氏名：
TEL：043-379-7808
E-mail：

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信しています。
このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
（基幹高度被ばく医療支援センター）
国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構
量子医学・医療部門
高度被ばく医療センター
被ばく医療部　被ばく医療研修課
Tel : 043-379-7808
Fax : 043-206-4095
E-Mail : retms-support@qst.go.jp

4.研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。

研修名	研修日程	実施機関	状況	修了証有効期限日	申し込み詳細	修了証書（写し）
【テスト②】甲状腺簡易測定研修	2023/01/31～2023/01/31	量子科学技術研究開発機構	申し込み中			
第2回パターン②研修	2022/03/30～2022/03/31	ＪＡ北海道厚生連倶知安厚生病院	受講修了	2023/03/31		
【テスト⑧】WBC研修	2021/12/31～2021/12/31	量子科学技術研究開発機構	受講修了	2023/03/31		
【テスト①】中核人材研修	2021/12/25～2021/12/25	量子科学技術研究開発機構	受講未了			
第2回パターン①研修	2020/03/30～2020/03/31	ＪＡ北海道厚生連倶知安厚生病院	受講修了	2023/03/31		
第2回パターン③研修	2019/03/30～2019/03/31	ＪＡ北海道厚生連倶知安厚生病院	受講未了			

5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

修了証書（写し）は、マイページよりダウンロード、印刷することができます。
なお、研修修了後に認定委員会による認定手続が必要なため、研修修了後一週間程度を要します。